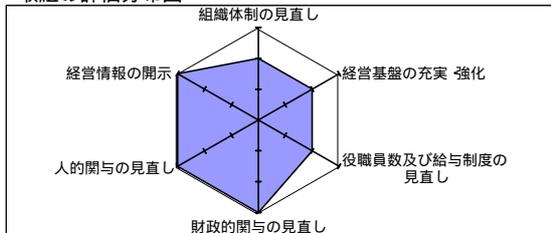


出資法人及び県所管課による評価（1次評価）

（財）今治地域地場産業振興センター

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	ある程度達成している。
経営基盤の充実強化	ある程度達成している。
役員数及び給与制度の見直し	ある程度達成している。
財政的関与の見直し	十分達成している
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

評価：ある程度達成している。】

創業支援の機能を付加するため、インキュベーションマネージャーの研修を2名が受講した。平成18年度においては、金融機関から役員1名の派遣を受けるとともに、昨年度に続きインキュベーションマネージャー研修を2名が受講する計画である。

(2) 経営基盤の充実強化

評価：ある程度達成している。】

今治市の補助・委託事業を活用して、産業支援のため各種セミナーや講演会等を開催するとともに、情報の収集や人材発掘に努めた。

(3) 役員数及び給与制度の見直し

評価：ある程度達成している。】

適材適所の人員配置を行うことにより、平成18年度において1名の人員削減を実施する予定である。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

評価：十分達成している。】

平成18年度は、県の補助金を休止しており、県の財政的関与の割合は、低くなっている。なお、出資金については、従前どおり継続出資している。

(2) 人的関与の見直し

評価：十分達成している。】

経済労働部長が継続して非常勤の理事に就任してのみであり、県の関与は最小限となっている。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

評価：十分達成している。】

HPにより経営情報等を開示しており、積極的に取り組んでいる。

4 総合的評価

法人の自主性・自律性向上に向けた取組みとして、金融機関から役員派遣を受け入れるなど機能充実を図るための組織体制の見直しが行われている。また、県関与の適正化については、財政的関与、人的関与とも計画どおりである。全般的に概ね計画どおり改革が実施できている。